

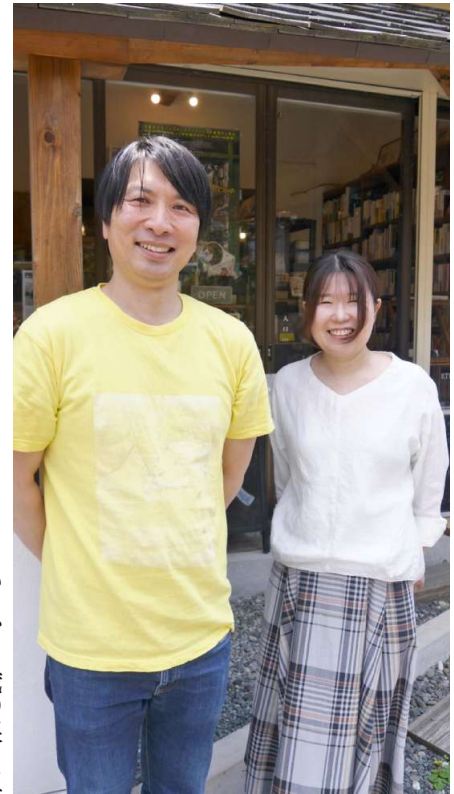


高い建物がなく、素朴な景色が広がる真鶴町 (真鶴町観光協会提供)

「人だまり」をつくる 町の本屋さん

神奈川 真鶴町

懐かしい漁村の風景が残る、神奈川県西部の真鶴町。人口約6000人、高齢化率43%を超える小さな町で、「道草書店」を営む中村道子さん、竹夫さん夫妻。どんな思いでこの地に書店を開いたのか、開店3周年を迎えた二人を訪ねました。



「道草書店」 中村道子さん、竹夫さん

店の前で、竹夫さん、道子さん



「真鶴は、たまたまドライブで通りかかると話してきたんです。自然の中でもう少しゆつくり子育てがしたい」と話したのは道子さん。

町の人の声を聞き

JR「真鶴駅」から徒歩5分、海へと下る路地の一角に、古民家を改装した「道草書店」がありました。

町の本屋が消え、4分の1を超える自治体に書店がなくなりまし

た。なぜ厳しい書店運営を、小さな町で?

「真鶴は、たまたまドライブで通りかかると話してきたんです。自然の中でもう少しゆつくり子育てがしたい」と話したのは道子さん。



「道草書店」の軒下に小さなにぎわいが。第2回「みちくさ市 小さな軒下マルシェ」(6月21日)より

「静まり返った町を

移住から半年、ます

原点は移動本屋

いと、2歳の娘と三人で、東京から移住してきたのは2020年1月。二人同時に仕事を辞めての転居、夫婦でできる生業を持ちたいと強く願いつつ、直後にコロナ禍に入ってしまった。



カフェから店を見る

始めたのは軽自動車に本を積み込んでの移動本屋です。初めての店は、同じ移住組の夫妻が経営するパン屋の駐車場でした。

「真鶴の人の顔を思い浮かべながら、いろいろなジャンルの本100冊を選んでゆきました。そしたら町の人がとても喜んでくださって...。テントを張つての小さな催しに人が集まって、本を介して対話が生まれる。真鶴のまちづくり条例『美の基準』には、「小さな人だまり」という言葉があります

が、まさにその姿があり、感動しました。書店経営への思いに火がついた感じです」と道子さん。町内や近隣の町や市、老人ホームへの移動本屋は今も続けています。

子どもから高齢者、観光客と幅広い年齢層の人たちが、さまざまに目的で集まってくる「道草書店」ですが、「これが完成形ではない」と、二人。「これからも店を続けたいです。そうすることで数年後には、さらに違う形になっているかもしれません」と竹夫さんは話します。

交流の場にも

二人で、書店の経営に関する本を読んで勉強。地元の不動産屋や大家の厚意、クラウドファンディングなどの資金に支えられ、2022年6月に店を開きました。土間には、新刊を含む1500冊、1800冊の本が並び、真鶴の文化や歴史に関する本、平和やジェンダー、自費出版の本

などが並んでいます。畳の部屋でコーヒーを飲むことができ、その奥には、私設文庫から引き継いだ3500冊の蔵書がある「子ども図書館」があります。

「道草書店」
 営業時間：11時～17時
 定休日 水・日・祝日
 TEL：050-3692-3793
 住所：神奈川県足柄下郡真鶴町岩259-1

編集部から

「(新婦人しんぶん) 情報の洪水におぼれそうになる私の救命投稿に支えられての紙面づくり、道員」と、新読者からうれしいおひき続きがはります。(あ)



スイカのストラップ

滋賀・栗東支部トールペイント小組 藤岡康子

スイカは、パレスチナ国旗と同じ赤・緑・黒・白の4色で、自由を求める闘いのシンボルとのこと。一日も早い停戦を願います。



(☆風景、人物、動植物、9条グッズの写真をお寄せください。Eメールでも可)

<月1回>

旬レシビ

焼き厚揚げとトマトの油淋ダレサラダ

管理栄養士・料理家

金丸絵里加



焼き色がつくまで焼き、ひと口大に切る。
 ③大きめのボウルに、ピーマンとネギをみじん切りにして入れ、Aの材料も加えて混ぜ合わせる。さらに①と②を加えて、枝豆も入れて大きく和え混ぜて、汁ごと器に盛る。
 ■1人分223kcal、塩分1.4g

厚揚げを使った油淋鶏風サラダ。ネギとピーマンの香味ダレが食欲をそそり、暑い夏でもさっぱりと食べられます。

材料(2人分)
 厚揚げ1枚(200g)、トマト1個、キュウリ1本、枝豆(むきみ)50g、ピーマン1個、長ネギ1/2本

A { しょうゆ・酢各小さじ4、砂糖小さじ2、ショウガ(みじん切り)1かけ分、ラー油適量

作り方
 ①キュウリは細めの乱切りに、トマトはひと口大の乱切りにする。
 ②トースターの天板にホイルをのせ、その上に厚揚げをのせて